

# 石川県電子納品ガイドライン

令和4年4月  
石 川 県

## 石川県電子納品ガイドライン 目次

1. 石川県の電子納品	1
2. 石川県電子納品ガイドラインの位置付け	2
2.1 一般事項	2
2.2 適用する事業	2
2.3 用語の定義	2
2.4 準拠する要領・基準類	3
2.5 本ガイドラインに係わる基準類の関係	6
2.6 標準的な電子納品の流れ	7
3. 電子納品の実施にあたっての留意事項等	8
3.1 特記仕様書への記載、提出部数など	8
3.2 発注図の準備	8
3.3 受発注者間協議事項	8
3.4 工事完成（中間）検査	10
3.5 写真ファイル	10
3.6 台帳フォルダ	10
3.7 工事中の情報共有	10
3.8 電子成果品の作成	11
3.9 電子成果品エラーチェック	13
3.10 電子成果品ウイルスチェック	14
3.11 電子成果品の保管管理	14
4. 電子納品について	15
4.1 電子納品へのご意見・ご質問	15
4.2 電子納品全般に関して	16
巻末資料	
フォルダ構成図	17

## 1. 石川県の電子納品

県では、平成24年4月に「石川県電子納品ガイドライン」を策定し、国の最新の要領・基準に準拠した形で、県の電子納品要領・基準として読み替えるものとする。

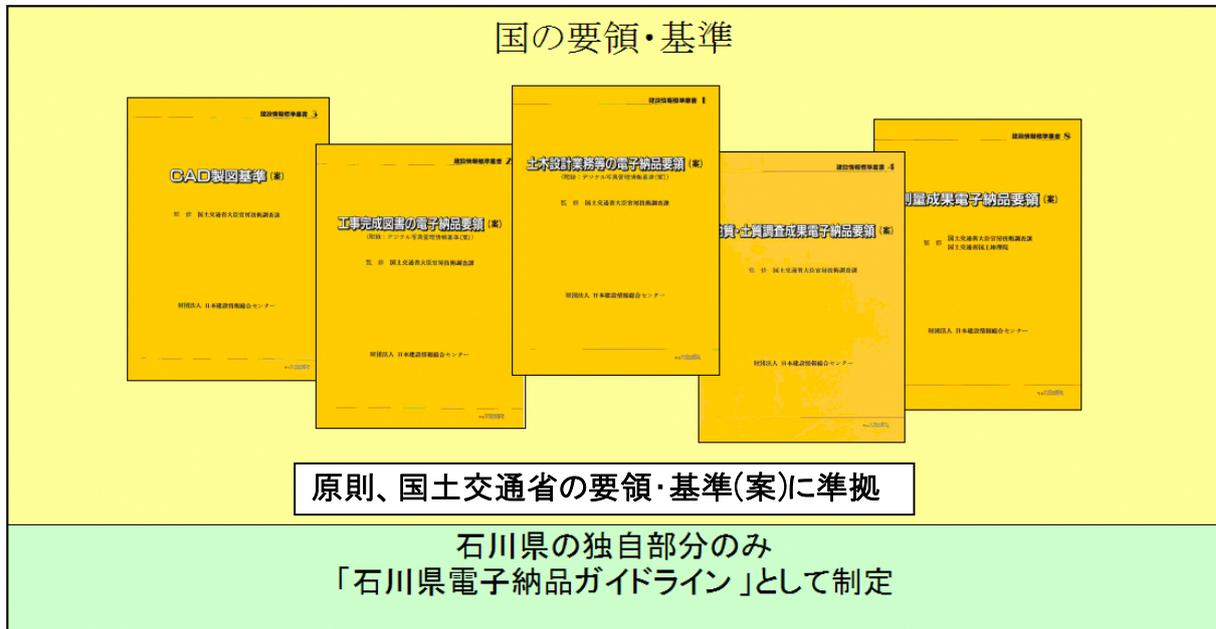


図1.1 ガイドラインの位置付け

\*準拠する要領(案)・基準(案)については【2.4 準拠する要領・基準類】参照。

## 2. 石川県電子納品ガイドラインの位置付け

### 2.1 一般事項

石川県電子納品ガイドライン(以下、「ガイドライン」という。)は、石川県が実施する公共事業において電子納品を円滑に実施するために、対象範囲、適用基準類など発注者及び受注者が留意すべき事項等を示したものである。

石川県の電子納品は、ガイドラインに従って実施する。

ガイドラインは必要に応じて適宜改訂が行われるため、常に最新版の確認を行う。

### 2.2 適用する事業

本ガイドラインは、石川県の発注するすべての工事・業務に適用する。(営繕工事は除く)

### 2.3 用語の定義

ア)電子納品:「調査、測量、設計、工事など、公共事業の各業務段階の最終成果を電子成果品として納品すること。」を指す。

イ)電子成果品:「共通仕様書等において規定される資料のうち、ガイドライン等に基づいて作成した電子データ」を指す。

ウ)電子媒体:電子成果品および業務途中で使用する電子データを格納するメディアを指す。CD-R、DVD-R、BD-R、USBメモリ、外付けHDDなど。使用は本ガイドラインによる。

エ)オリジナルファイル:「CAD、ワープロ、表計算ソフト等で作成した電子データ」を指す。また、PDF形式のファイルもオリジナルファイルとして取り扱う。  
なお、オリジナルファイルにはスキャニング(紙原本しかないもの)によって作成した電子データを含む。

## 2.4 準拠する要領・基準類

石川県の発注する工事、業務の電子成果品を作成する際は、国土交通省・農林水産省が策定した要領(案)、基準(案)に準拠する。ガイドラインと国土交通省・農林水産省が策定した要領(案)、基準(案)に差異がある場合は、ガイドラインを適用する。

国土交通省・農林水産省が策定した要領(案)、基準(案)はそれぞれ国土交通省、農林水産省のホームページから入手することができるため、石川県としては印刷物の配布・支給は行わない。

### ■ 国土交通省 要領(案)、基準(案)入手先

国土交通省ホームページ

URL <http://www.cals-ed.go.jp>

### ■ 農林水産省 要領(案)、基準(案)入手先

農林水産省ホームページ

URL [http://www.maff.go.jp/j/nousin/seko/nouhin\\_youryou/doboku.html](http://www.maff.go.jp/j/nousin/seko/nouhin_youryou/doboku.html)

準拠する要領(案)、基準(案)は以下の表を参照する。

表2.4.1 準拠する要領・基準類(一般土木、電気、機械)

		要領・基準名称	版年月
1	一般土木	工事完成図書の電子納品等要領 本編・同解説	国土交通省 R2.3
2		土木設計業務等の電子納品要領 本編・同解説	国土交通省 R2.3
3		CAD 製図基準 本編・同解説	国土交通省 H29.3
4		デジタル写真管理情報基準	国土交通省 R2.3
5		測量成果電子納品要領	国土交通省 R3.3
6		地質・土質調査成果電子納品要領 本編・同解説・付属資料	国土交通省 H28.10
7	電気	工事完成図書の電子納品等要領 電気通信設備編 本編・同解説	国土交通省 H31.3
8		土木設計業務等の電子納品要領 電気通信設備編 本編・同解説	国土交通省 H31.3
9		CAD 製図基準 電気通信設備編 本編・同解説	国土交通省 H29.3
10	機械	工事完成図書の電子納品等要領 機械設備工事編 本編・同解説	国土交通省 H31.3
11		土木設計業務等の電子納品要領 機械設備工事編 本編・同解説	国土交通省 H31.3
12		CAD 製図基準 機械設備工事編 本編・同解説	国土交通省 H29.3
		ガイドライン名称	版年月
13	一般土木	電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】	国土交通省 R2.3
14		電子納品運用ガイドライン【業務編】	国土交通省 R2.3
15		CAD 製図基準に関する運用ガイドライン	国土交通省 H29.3
16		電子納品運用ガイドライン【地質・土質調査編】	国土交通省 H30.3
17		電子納品運用ガイドライン【測量編】	国土交通省 R3.3
18	電気	電子納品運用ガイドライン【電気通信設備業務編】	国土交通省 H31.3 ※
19		CAD 製図基準に関する運用ガイドライン 電気通信設備編	国土交通省 H29.3
20	機械	電子納品運用ガイドライン 機械設備工事編【業務】	国土交通省 H31.3 ※
21		CAD 製図基準に関する運用ガイドライン 機械設備工事編	国土交通省 H29.3

※【電気通信設備工事編】及び機械設備工事編【工事】の電子納品運用ガイドラインについては、電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】を参照すること

表2.4.2 準拠する要領・基準類(農林)

		要領・基準名称		版年月
1	農林	工事完成図書の電子納品要領(案)	農林水産省	H31.4
2	農林	設計業務等の電子納品要領(案)	農林水産省	H31.4
3	農林	測量成果電子納品要領(案)	農林水産省	H31.5
4	農林	地質・土質調査成果電子納品要領(案)	農林水産省	H31.4
5	農林	電子化図面データの作成要領(案)	農林水産省	H31.4
6	農林	電子化写真データの作成要領(案)	農林水産省	H31.4
		ガイドライン名称		版年月
7	農林	電子納品運用ガイドライン(案)	農林水産省	H31.4
8	農林	電子納品運用ガイドライン(案)【業務編】	農林水産省	H31.4
9	農林	電子納品運用ガイドライン(案)【測量編】	農林水産省	H31.5
10	農林	電子納品運用ガイドライン(案)【地質・土質調査編】	農林水産省	H31.4
11	農林	電子化図面データ作成運用ガイドライン(案)	農林水産省	H31.4

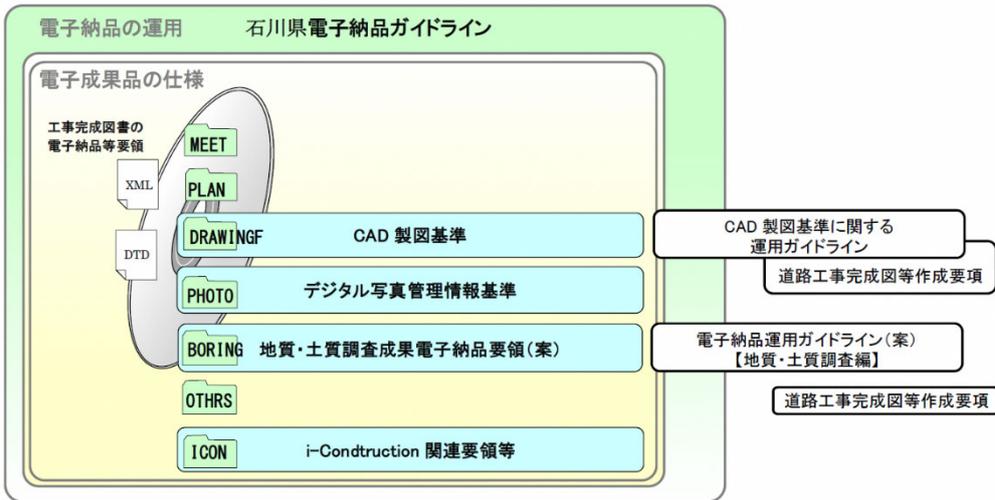
※電子納品運用ガイドライン(案)、電子納品運用ガイドライン(案)【測量編】、電子納品運用ガイドライン(案)【地質・土質調査編】については、国土交通省の電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】、電子納品運用ガイドライン【測量編】、電子納品運用ガイドライン【地質・土質調査編】をそれぞれ参照すること

2.5 本ガイドラインに係わる基準類の関係

**工事**

石川県では工事写真および工事帳票も電子納品の対象とする。  
 電子納品要領には準拠するが、フォルダ構成(電子成果品作成時)は準拠せず、下図の通りとする。

図2.5.1 本ガイドラインに係わる基準類の関係(工事)



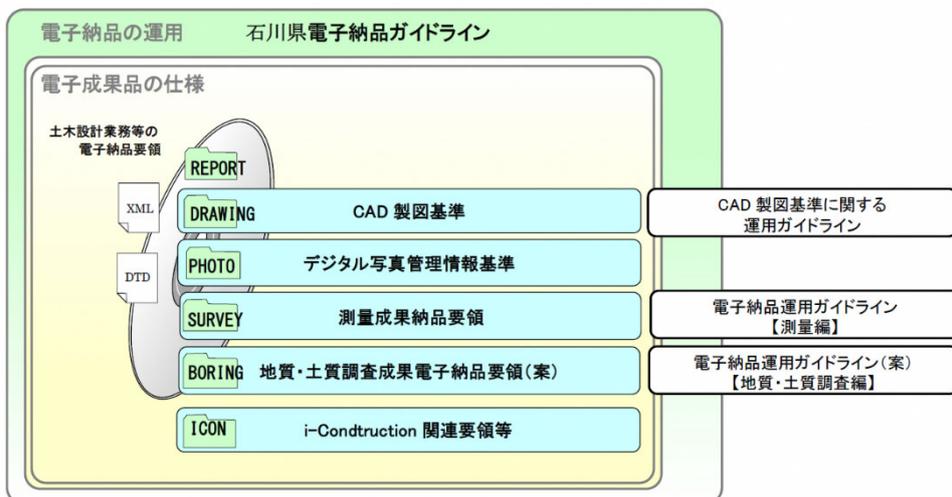
※電気通信工事の「FACILITY」フォルダに格納する「設備図書」の資料および、機械設備工事の「K\_BOOK」フォルダに格納する「実施仕様書」、「計算書」、「機器図」、「品質」、「出来形」、「工程」、「取扱説明書」、「サービス体制」に関する資料は、打合せ簿に添付し提出する。また、電子納品時は打合せ簿として「MEET」フォルダに格納する。

※電気通信工事および機械設備工事の電子納品要領で定める「台帳管理項目」の作成は不要とする。

**業務**

国土交通省の基準に準拠したフォルダ構成通りとする。

図2.5.2 本ガイドラインに係わる基準類の関係(業務)



2.6 標準的な電子納品の流れ

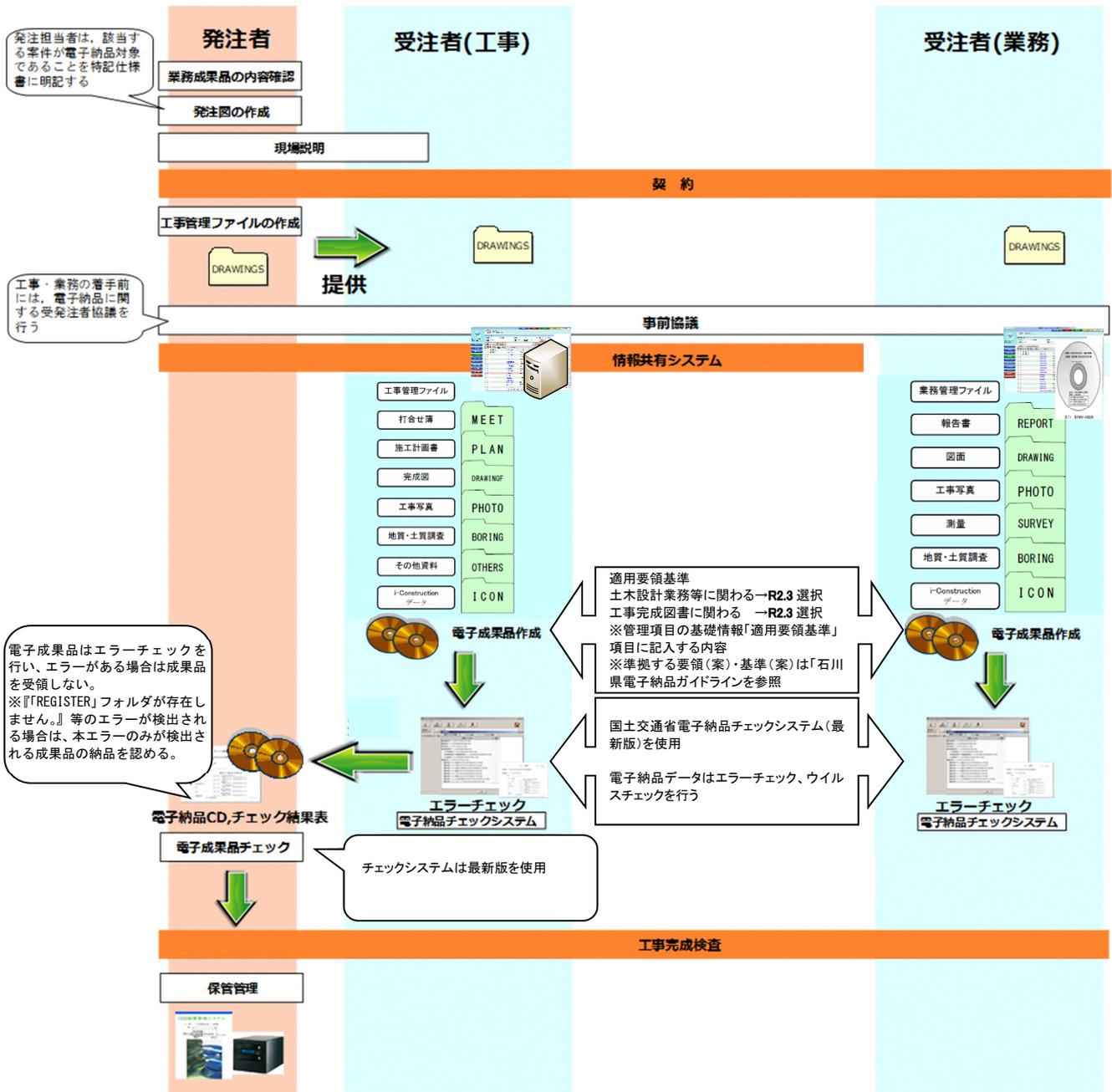


図2.6.1 標準的な電子納品の流れ

### 3. 電子納品の実施にあたっての留意事項等

#### 3.1 特記仕様書における記載

電子納品対象工事を発注する場合は、特記仕様書で対象工事であることを明示し、本ガイドラインに基づき電子納品することを記載する。

#### 3.2 発注図の準備

発注者は、「CAD製図基準」に準拠して作成された発注図のCADデータを準備できる場合は、積極的に必要な加工をして、受注者に引き渡す。

なお、発注図の電子納品は必要ない。

#### 3.3 受発注者間協議事項

発注者と受注者は、着手前に「事前協議チェックシート」を使用して電子納品に関する事前協議を行う。

##### ① 電子納品する範囲の決定

電子納品対象範囲は、電子納品に関する要領・基準に示す範囲とする。ただし、電子化が難しい書類等については、無理な電子化(スキャニング等)はしない。「紙」提出用に作成されたオリジナルファイルがある場合は、各フォルダにオリジナルファイルのまま格納する。

##### ② 電子データのファイルフォーマット(ソフト名、バージョンなど)の決定

##### ③ 写真・参考図

JPEG形式とし、参考図はTIFF(G4)形式でも可とする。

なお、撮影頻度、撮影方法、写真の色彩、ファイル形式(詳細)、写真の編集、有効画素数の設定等について留意すべき事項が多数あるため、「デジタル写真管理情報基準」を参照すること。

##### ④ 完成図(CADデータ)

石川県では施工出来形の数量等に変更があった場合、元数量を2重線で消し、変更数量を元数量等の上部に赤字にて記入し、図面表題欄の上部に完成図と記載したものを完成図とします。(数量等の変更がない場合は、図面表題欄の上部に完成図と記載し提出してください。)

原則として発注時にSXF形式で図面データを提供された場合は、図面の電子納品を行うものとし、SXF形式以外の図面データ又は紙図面を提供された場合は、図面の電子納品は、受注者の任意とする。

「CAD製図基準」に準拠していないCADデータを電子納品する場合は「DRAWINGF」フォルダに格納せず、「MEET」、「OTHR」フォルダに格納する。

⑤ 情報共有システム

使用するシステムは「石川県情報共有システム機能仕様書」記載のシステム要件に該当するシステムとし、使用する情報共有システムについて「事前協議チェックシート」にて監督員と協議のうえ利用するものとする。

※「事前協議チェックシート」は打合せ簿にて処理すること。

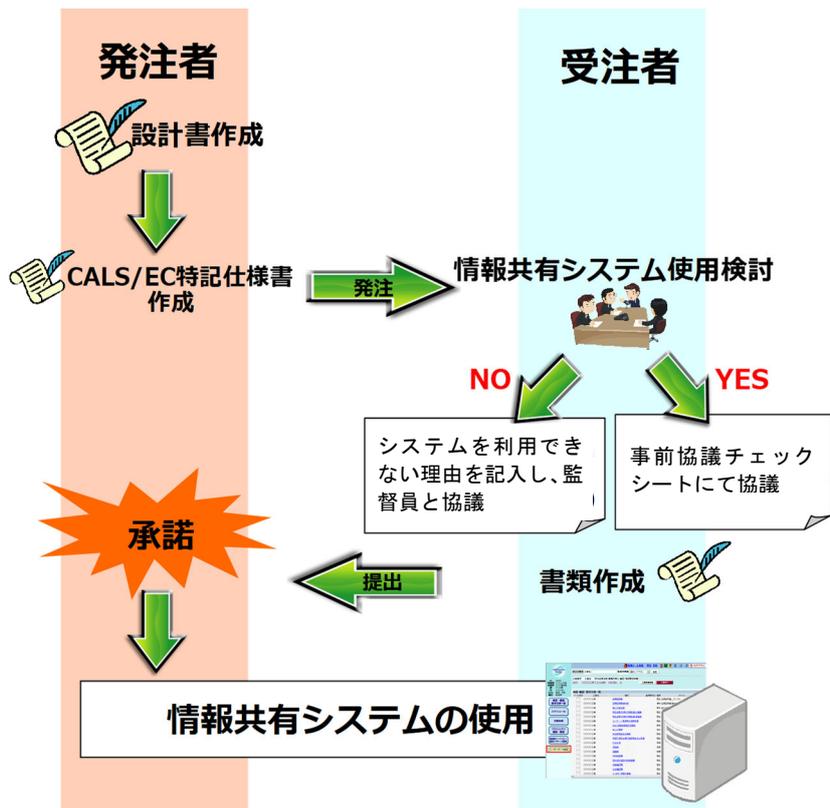


図3.3.1 情報共有システム使用フロー



図3.3.2 民間の情報共有システム例

受注者の会社や施工現場にインターネットに接続できる環境がないなど、情報共有システムが利用できない場合は、事前協議チェックシートにて監督員と協議し、その理由が適正であるときは、システムを使用しないことを認めることができる。

石川県情報共有システム機能仕様書及び事前協議チェックシートは、石川県土木部監理課技術管理室ホームページに掲載してあるのでダウンロードして利用する。

- 事前協議チェックシート及び石川県情報共有システム機能仕様書入手先  
石川県CALS/ECホームページ

URL [https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kanri/cals-ec/e\\_delivery.html](https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kanri/cals-ec/e_delivery.html)

### 3.4 工事完成(中間)検査

国土交通省と石川県では、検査の方法が異なるため、「工事完成(中間)検査」については国土交通省基準に準拠せず、参考とする。

### 3.5 写真ファイル

写真の解像度※が高いとファイル容量が大きくなる可能性があるため、ファイルの容量は「1MB」を目安とする。

100万画素以上であれば黒板の文字の判読は可能と考えられることから、近年のデジタルカメラの性能向上も考慮すると100万画素～300万画素程度が望ましい。デジタルカメラの設定・ファイル容量を確認し、適宜設定を行って使用する。

工事に関する写真は枚数が多く、全ての写真を納品すると、その後の保管管理に支障をきたす。よって写真画像はなるべく選定し、必要最低限の写真を納品する。

有効画素数※・ファイル容量の目安を以下に示す。

表3.5.1 有効画素数・ファイル容量の目安

有効画素数	ピクセル数	容量
80万画素	1024* 768	0.5MB
120万画素	1280* 960	0.7MB
200万画素	1600*1200	1.2MB
300万画素	2048*1536	1.7MB
400万画素	2304*1728	2.0MB
500万画素	2560*1920	2.7MB

} 推奨使用画素数

(ア) 解像度とは1インチ(約2.5cm)あたりのピクセル数を示す。

(イ) 画素数とは画素の最小単位である“ピクセル”が、一定の範囲内にどれだけ存在するかを表す。120万画素なら画像素子の範囲内に1280\*960個のピクセルの点があることになる。

### 3.6 台帳フォルダ

台帳フォルダ(REGISTER)の作成は不要とし、電子納品する台帳データがある場合は、その他フォルダ(OTHR)へ格納する。

本ガイドラインが定めた方法でエラーチェックした際、『「REGISTER」フォルダが存在しません。』等のエラーが検出される場合は、本エラーのみが検出される成果品の納品を認める。なお、エラー対策のために台帳フォルダを作成することも可能とする。

### 3.7 工事中の情報共有

工事中の情報共有については、特記仕様書に情報共有システム対象工事とされている場合は、国土交通省が策定した「工事施工中における受発注者間の情報共有システム機能要件 令和3年3月版(Rev. 5.3)」を満たす民間のシステムを利用するものとする。

### 3.8 電子成果品の作成

電子成果品に使用する媒体は、CD-RまたはDVD-Rとする。  
データが大容量になる場合は協議によりBD-Rの使用を可とする。

#### 媒体をCD-Rとする場合

- 媒体はCD-R(書き込みが1度しかできないもの)の使用を基本とする。
- CD-R のフォーマットの形式は、Jolietとする。

#### 媒体をDVD-Rとする場合

- 媒体はDVD-R(書き込みが1度しかできないもの)の使用を基本とする。
- DVD-R にデータを記録する(パソコンを使って記録する)際のファイルシステムの論理フォーマットは、UDF(UDF Bridge)とする。

#### 媒体をBD-Rとする場合

- 媒体はBD-R(書き込みが1度しかできないもの)の使用を基本とする。
- BD-R にデータを記録する(パソコンを使って記録する)際のファイルシステムの論理フォーマットは、UDF2.6とする。

国の各電子納品ガイドラインで定める「電子媒体納品書」及び「エラーチェック結果表」の提出は不要とする。

また、国の電子納品ガイドラインで工事書類(電子)として定める工事写真および工事帳票(施工計画書、打合せ簿、段階確認書等)は、工事完成図書(電子成果品)として納品すること。

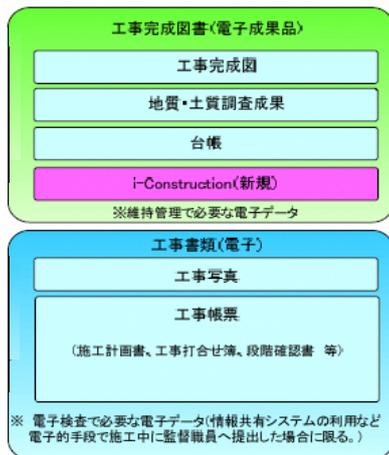


図 3.8.1 国の工事完成図書及び工事書類

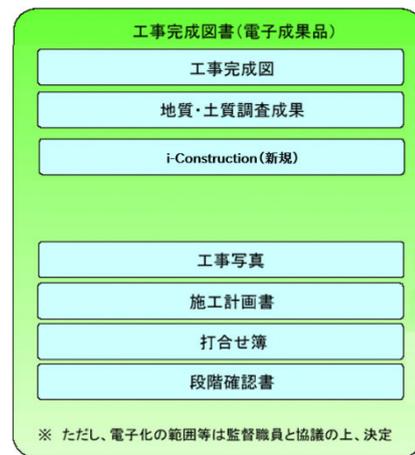


図 3.8.2 県の工事完成図書

納品する電子媒体には、「工事番号(または設計書コード)」、「工事(または業務)名称」、「作成年月」、「発注者名」、「受注者名」、「何枚目/全体枚数」、「ウイルスチェックに関する情報」、「フォーマット形式」を明記する。

なお、設計書コードは、設計書番号のため、監督員に確認すること。



図 3.8.3 電子媒体の標記規則(工事)



図 3.8.4 電子媒体の標記規則(業務)

CAD製図基準に基づき作成する図面の表題欄は、下記のように作成する。

工事・設計・測量等の図面表題欄	地質・土質調査の図面表題欄																																																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">平成</td> <td style="width: 30%;">年度</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>工事名</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>名</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>箇所</td> <td>〇〇市郡</td> <td>〇〇町村</td> <td>〇〇地内</td> </tr> <tr> <td>図名</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>縮尺</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>図面番号</td> <td colspan="3">/ 枚の内</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">石 川 県</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">30</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">70</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">50 100</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(単位: mm)</p>	平成	年度			工事名				名				箇所	〇〇市郡	〇〇町村	〇〇地内	図名				縮尺				図面番号	/ 枚の内			石 川 県				30		70		50 100				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>工事名</td> <td colspan="3">〇〇〇〇〇〇地区地質調査業務</td> </tr> <tr> <td>図面名</td> <td colspan="3">地質平面図</td> </tr> <tr> <td>年月日</td> <td colspan="3">平成〇〇年〇〇月〇〇日</td> </tr> <tr> <td>尺度</td> <td>1:1,000</td> <td>図面番号</td> <td>〇 業之内 〇</td> </tr> <tr> <td>会社名</td> <td colspan="3">〇〇〇〇〇〇株式会社</td> </tr> <tr> <td>事務所名</td> <td colspan="3">石川県〇〇〇〇〇〇事務所</td> </tr> <tr> <td>作成者</td> <td>〇〇 〇〇</td> <td>版情報</td> <td>作業過程</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">20</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">30 20 30</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">100</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(単位: mm)</p>	工事名	〇〇〇〇〇〇地区地質調査業務			図面名	地質平面図			年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日			尺度	1:1,000	図面番号	〇 業之内 〇	会社名	〇〇〇〇〇〇株式会社			事務所名	石川県〇〇〇〇〇〇事務所			作成者	〇〇 〇〇	版情報	作業過程	20		30 20 30		100			
平成	年度																																																																												
工事名																																																																													
名																																																																													
箇所	〇〇市郡	〇〇町村	〇〇地内																																																																										
図名																																																																													
縮尺																																																																													
図面番号	/ 枚の内																																																																												
石 川 県																																																																													
30		70																																																																											
50 100																																																																													
工事名	〇〇〇〇〇〇地区地質調査業務																																																																												
図面名	地質平面図																																																																												
年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日																																																																												
尺度	1:1,000	図面番号	〇 業之内 〇																																																																										
会社名	〇〇〇〇〇〇株式会社																																																																												
事務所名	石川県〇〇〇〇〇〇事務所																																																																												
作成者	〇〇 〇〇	版情報	作業過程																																																																										
20		30 20 30																																																																											
100																																																																													
<p>※( 名)には路線名、河川名を記載する</p>																																																																													

### 3.9 電子成果品エラーチェック

電子成果品は国の「電子納品チェックシステム」を用いてエラーチェックを行う。

チェックシステムでは、納品された電子成果品が電子納品要領、基準等に従って作成されているか否かが確認できる。なお、電子成果品はエラーチェックを行い、エラーが検出された成果品は受領しないものとする。

※『「REGISTER」フォルダが存在しません。』等のエラーが検出される場合は、本エラーのみが検出される成果品の納品を認める。

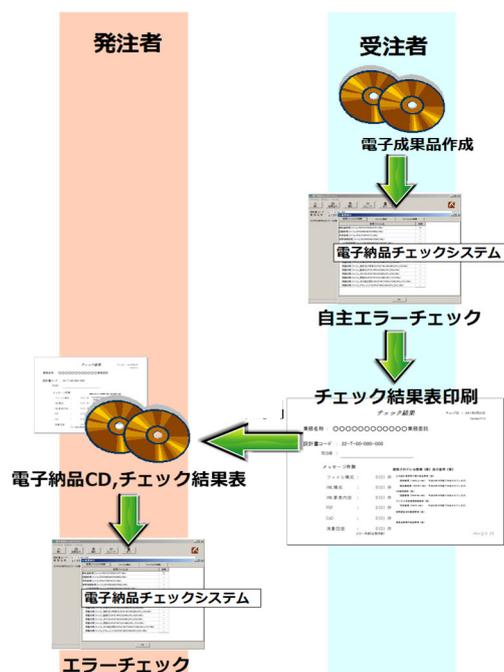


図3.9.1 電子成果品エラーチェックフロー

使用するチェックシステムは分野ごとに最新版を使用すること。

国土交通省電子納品チェックシステム		
土木	工事	土木 最新版
	業務	土木 最新版
電気	工事	土木 最新版
	業務	(電通) 最新版
機械	工事	土木 最新版
	業務	(機械) 最新版

図3.9.2 電子納品チェックシステムバージョン

石川県の発注するすべての工事・業務における電子成果品は、国土交通省電子納品チェックシステムを用いてエラーチェックを行うこと。

※農林水産部工事、電気通信工事、機械設備工事の場合、チェックを行うフォルダの設定画面で完成図面フォルダのチェックを外してチェックを行うこと。

■ 電子納品チェックシステム入手先

国土交通省ホームページ

URL <http://www.cals-ed.go.jp>

「電子納品チェックシステム」は、国土交通省 CALS/EC電子納品に関する要領・基準のページより入手することができる。（無料）



図3.9.3 CALS/EC電子納品に関する要領・基準のページ

※エラーチェックの結果、『ファイル構成【エラー】「REGISTER」フォルダが存在しません。』と検出される場合、本エラーのみが検出される成果品の納品を認める。

3.10 電子成果品ウイルスチェック

電子成果品は最新のパターンファイルを使用したウイルス対策ソフトを用いてウイルスチェックを行う。

3.11 電子成果品の保管管理

電子納品された電子成果品については、【CD保管管理システム】などに契約案件毎に保存する。

**CD 保管管理システム**

○ 一般 ○ CD保管担当者 ○ 承認者

課

維持管理課  
河川の防課  
公営地防課  
道路建設課

権限および課名  
パスワードが  
入力してください。

開始

システム画面

電子成果品は取り込み作業前に【電子納品チェックシステム】でチェックされ、エラーがない状態であることが前提である。

保管先HDD例

図3.11.1 CD保管管理システム例(土木部)

## 4. 電子納品について

### 4.1 電子納品へのご意見・ご質問

電子納品は、情報を有効活用していくために大変重要な取り組みですが、まだまだ新しいものであり、分かりにくいところ、改善するべきところがあると思います。よりよい制度にしていくため、ご意見・ご質問がございましたら下記まで連絡をお願いします。

(1) 南加賀土木総合事務所 電子納品担当の工事管理専門官 TEL 0761-21-3333 FAX 0761-21-7080
(2) 石川土木総合事務所 電子納品担当の工事管理専門官 TEL 076-272-1188 FAX 076-272-1879
(3) 県央土木総合事務所 電子納品担当の工事管理専門官 TEL 076-239-3901 FAX 076-239-3701
(4) 中能登土木総合事務所 電子納品担当の工事管理専門官 TEL 0767-52-5100 FAX 0767-52-5104
(5) 奥能登土木総合事務所 電子納品担当の工事管理専門官 TEL 0768-22-0567 FAX 0768-22-2144
(6) 石川県土木部営繕課(営繕工事) E-mail <a href="mailto:e252000@pref.ishikawa.lg.jp">e252000@pref.ishikawa.lg.jp</a> TEL 076-225-1781 FAX 076-225-1784

## 4.2 電子納品全般に関して

石川県では基本として国土交通省・農林水産省が提示している電子納品要領に準じております。これらの要領類および本ガイドラインは実態に合わせたものとするため随時改編を行っています。

工事施工に先立ち本ガイドラインに改編がないかご注意ください。

### ■ 石川県土木部監理課技術管理室ホームページ

URL <http://www.pref.ishikawa.jp/gijyutsu/index.html>

### ■ 国土交通省CALIS/EC Q&A 電子納品に関わる要領・基準

URL [http://www.cals-ed.go.jp/q\\_a\\_index.htm](http://www.cals-ed.go.jp/q_a_index.htm)

また電子納品全般に関してご意見・ご質問がございましたら下記まで連絡をお願いします。

石川県土木部監理課技術管理室	
E-mail	<a href="mailto:e252100@pref.ishikawa.lg.jp">e252100@pref.ishikawa.lg.jp</a>
TEL	076-225-1787
FAX	076-225-1788

参考資料 フォルダ構成図

フォルダ	サブフォルダ	格納する電子成果品	ファイル形式
 電子媒体ルート 工事に関する基礎情報及び電子成果品の構成等を記入した工事管理ファイルを格納します。		・工事管理ファイル ・DTD INDEX.C.XML INDE.C05.DTD (工事管理ファイル)	XML DTD INDEX.C.XML INDE.C05.DTD (工事管理ファイル)
 打合せ簿フォルダ 工事打合せ簿に関する電子成果品を格納します		・打合せ簿管理ファイル ・DTD MEET.XML MEET05.DTD (工事管理ファイル)	XML DTD MEET.XML MEET05.DTD (工事管理ファイル)
	 打合せ簿オリジナルファイルフォルダ		オリジナルファイル
 施工計画書フォルダ 施工計画書に関する電子成果品を格納します		・施工計画書管理ファイル ・DTD PLAN.XML PLAN05.DTD (施工計画書管理ファイル)	XML DTD PLAN.XML PLAN05.DTD (施工計画書管理ファイル)
	 施工計画書オリジナルファイルフォルダ		オリジナルファイル
 完成図フォルダ 完成図に関する電子成果品を格納します		・図面管理ファイル ・DTD ・完成図ファイル ・ラストファイル ・SAFファイル	一般土木工事の場合 CAD製図基準(案)に準拠し作成 DRAWINGF.XML DRAW04.DTD 完成図ファイル (ラストファイル) (SAFファイル) (図面管理ファイル) (SXF形式) 電気通信工事の場合 CAD製図基準 電気通信設備編に準拠し作成 DRAWINGF.XML DRAW04.DTD 完成図ファイル (ラストファイル) (SAFファイル) (図面管理ファイル) (SXF形式) 機械設備工事の場合 CAD製図基準(案)機械設備工事編に準拠し作成 DRAWINGF.XML DRAW03.DTD 完成図ファイル (ラストファイル) (SAFファイル) (図面管理ファイル) (SXF形式) 農業土木工事の場合 電子化図面データの作成要項(案)に準拠し作成 DRAWINGF.XML DRAW04.DTD 完成図ファイル (ラストファイル) (SAFファイル) (図面管理ファイル) (SXF形式)
 写真フォルダ 写真に関する電子成果品を格納します		・写真管理ファイル ・DTD PHOTO.XML PHOT05.DTD (写真管理ファイル)	XML DTD PHOTO.XML PHOT05.DTD (写真管理ファイル)
	 写真フォルダ	・写真ファイル	JPG JPEGファイル (デジタル写真)
	 参考図フォルダ	・参考図ファイル	JPG TIFF JPEG.TIFFファイル (参考図)
 地質データフォルダ 地質・土質調査成果に関する電子成果品を格納します		・地質管理ファイル ・DTD BORING.XML BRG0150.DTD (地質情報管理ファイル)	XML DTD BORING.XML BRG0150.DTD (地質情報管理ファイル)
	 ボーリング交換用データサブフォルダ	・ボーリング交換用データ ・DTD BEDNNX.XML BED0300.DTD (XMLファイル) (DTDファイル)	XML DTD BEDNNX.XML BED0300.DTD (XMLファイル) (DTDファイル)
	 電子柱状図サブフォルダ	・電子柱状図	PDF (PDFファイル)
	 電子簡略柱状図サブフォルダ	・電子簡略柱状図	P21 (P21ファイル)
	 コア写真サブフォルダ	・コア写真管理ファイル ・DTD ・デジタルコア写真 ・デジタルコア写真管理整理結果	XML DTD JPG CPIC0110.DTD CPIC0110.DTD (コア写真管理ファイル) (JPGファイル)
	 土質試験及び地盤調査サブフォルダ	・土質試験及び地盤調査管理ファイル ・DTD ・電子土質試験結果一覧表 ・土質試験結果一覧表データ ・電子データシート ・データシート交換用データ ・デジタル試料供試体写真	XML DTD XML DTD PDF GRNDTST.XML GTST0200.DTD データファイルXML データファイルDTD (PDFファイル) (コア写真管理ファイル) (XMLファイル) (DTDファイル) JPG (JPGファイル)
	 その他管理ファイル ・DTD ・その他の地質・土質調査成果	・その他管理ファイル ・DTD ・その他の地質・土質調査成果	XML DTD (その他管理ファイル) (オリジナルファイル)
 その他フォルダ その他、工事に関する電子成果品を格納します。		・その他管理ファイル ・DTD OTHERS.XML OTHERS05.DTD (その他管理ファイル)	XML DTD OTHERS.XML OTHERS05.DTD (その他管理ファイル)
	 その他オリジナルファイルフォルダ	・その他データ	(オリジナルファイル)
 i-Constructionデータフォルダ i-Constructionに係る電子成果品を格納します			格納データは関連要領等を参照してください。